

東京大学大学院農学生命科学研究科
農学国際専攻（国際農業開発学コース） 特任研究員 公募

1	職名及び人数	特任研究員（特定有期）1 名
2	採用予定日	令和8年4月1日以降
3	任期	令和11年3月31日まで 予算の状況、業務の必要性及び勤務成績の評価に基づき令和 13年 3月 31日までを限度として更新する場合があります 更新は、予算の状況、従事している業務の進捗状況、契約期間満了時の業務量、勤務成績、勤務態度、健康状況等を考慮のうえ判断する。
4	勤務地	東京都文京区弥生 1－1－1 弥生キャンパス
5	所属	大学院農学生命科学研究科 農学国際専攻 国際農業開発学コース（IPADS） 変更の範囲：原則同一部局内
6	業務内容	1) 国際農業開発学コース（IPADS）における研究教育に関わる業務 ※IPADSについては、 https://ipads.a.u-tokyo.ac.jp/ を参照してください。 2) 農業・国際開発に関わる国際機関との連携に関する業務 3) IPADSを中心とする学生の海外活動（教育・研究）の支援に係わる業務 変更の範囲：配置換、兼務及び出向を命じることがある
7	就業時間	専門業務型裁量労働制（1日7時間45分働いたものとみなされます。）
8	休日・休暇	土・日、祝日法に基づく休日、年末年始（12月29日～1月3日） 年次有給休暇、特別休暇、忌引休暇 等
9	給与	年俸制を適用し、業績・成果手当を含め 月額 340,000 円以上（経験及び能力による）
10	諸手当	通勤手当（支給要件を満たした場合）
11	社会保険等	文部科学省共済組合、雇用保険（法令の定めるところにより加入）
12	応募資格	1) 農学、開発学、ないし関連する分野での博士号取得者（取得見込みを含む）が望ましい。博士号を取得していない場合は、修士号を取得後、農業開発・国際協力に係わる研究あるいは実務の経験を十分有すること。 2) 農業開発・国際開発に関わる国際機関との連携や学生の海外活動支援に関わる業務を積極的に行えること 3) 国外に存在する国際機関または教育研究機関での勤務経験があること。 4) 英語・日本語ともに会議で十分な意思疎通・議論ができ、文書のやり取りができること。
13	提出書類	1) 履歴書（東京大学統一履歴書を以下のURLからダウンロードし作成すること。） https://www.u-tokyo.ac.jp/ia/about/jobs/r01.html 2) 研究業績（学位論文、著書、原著論文、総説、特許、その他） 3) 社会貢献目録（実務経験の概要、国際活動、学会活動、委員会活動等） 4) これまでの研究および実務業務の内容、ならびに今後の研究計画（1000 words程度、英語に限る） 5) 自己の研究・教育経歴等について問い合わせることができる方 2名の氏名、所属・職名、連絡先（住所、電話、メールアドレス）
14	応募締切	令和8年1月5日（月）必着 適任者見つか次第、募集を締め切ります。 書類選考の上、合格者に対し面接を実施します。
15	書類送付先及び問い合わせ先	〒113-8657 東京都文京区弥生 1－1－1 東京大学大学院農学生命科学研究科 農学国際専攻 担当：山本光夫 TEL：03-5841-7575 E-mail：myamamoto[at]g.ecc.u-tokyo.ac.jp（[at]は@に置き換えてください） 上記の提出書類を一つのpdfファイルにまとめ、パスワードを設定した上、E-mailで送付のこと。パスワードの連絡方法については応募者の判断に任せます。
16	特記事項	1) 試用期間あり（採用日から14日間）
17	募集者名称	国立大学法人東京大学
18	その他	応募書類は返却いたしませんので、予めご了承ください。 取得した個人情報、本人事選考以外の目的には利用しません。 東京大学は男女共同参画を推進しており、女性の積極的な応募を歓迎します。 受動喫煙防止措置の状況：敷地内禁煙（屋外に喫煙場所あり） 採用時点で、外国法人、外国政府等と個人として契約している場合や、外国政府等から金銭その他の重大な利益を得ている場合、外為法の定めにより、一定の技術の共有が制限され、結果として本学教職員としての職務の達成が困難となる可能性がある。このような場合、当該契約・利益については、職務に必要な技術の共有に支障のない範囲に留める必要がある。